

ものづくり協力会 各位

京都先端技術研究会
委員長 吉田 典生

平成 26 年度京都先端技術研究会 記念講演会のご案内

「世界に忍び込む日本の伝統技術」

平素は京都先端技術研究会事業にご支援、ご協力をいただきありがとうございます。

さて、このたび当研究会の記念講演におきまして「世界に忍び込む日本の伝統技術」と題して、京都「開化堂」六代目八木隆裕氏に講演していただきます。

京都「開化堂」は、明治八年創業の日本で一番古い歴史をもつ手作り茶筒の老舗で、130 余りもの細かい工程をすべて手作りで成し、初代からの手法を守り続けています。

八木隆裕氏は、若手職人の一人として、「もの」を作っているだけが職人ではない、という時代が来るのではないかと危機感を持っておられ、これからは、自ら世界に発信していけるようにならないといけないと考え、日々奮闘されておられます。今回の記念講演では、日本の伝統技術の海外 PR を通じて感じられたエピソードを交えて、これからの企業戦略について講演していただけます。多数の皆さまのご参加をお待ちしております。



京都「開化堂」 六代目 八木隆裕 氏

日 時：平成 26 年 6 月 25 日（水）15：15～16：45

会 場：京都市産業技術研究所 2 階 ホール

（京都市下京区中堂寺栗田町 91 番地 電話(075-326-6100)

内 容：「世界に忍び込む日本の伝統技術」

- ① 開化堂の茶筒とは
 - ② 昔ながらの製法にこだわった伝統技術 ～精密さと気密性の追求～
 - ③ これからの企業戦略 ～日本の伝統技術の海外 PR を通じて～
- 講師 京都「開化堂」六代目 八木隆裕 氏

参加費：無料（定員 50 名）

締切日：平成 26 年 6 月 23 日（月）

申込み：裏面申込み用紙により FAX または郵送のいずれかにより

（地独）京都市産業技術研究所 経営企画室までお申込みください。

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町 91 番地

TEL 075-326-6100, FAX 075-326-6200

問合せ：金属系材料チーム

定員超過の場合のみ、お断りの連絡をします。

先端技術研究会 総会記念講演 申込み書

京都市産業技術研究所内 先端技術研究会事務局宛 FAX 075-326-6200
「世界に忍び込む日本の伝統技術」（平成26年6月25日実施分）

参加者名 _____

会社名 _____

所属名 _____

〒 _____

住所 _____

電話 _____ FAX _____

E-mail _____

○ 開化堂の茶筒とは ～開化堂の手作り茶筒～
京都「開化堂」は、明治八年創業の日本で一番古い歴史をもつ手作り茶筒の老舗です。

開化堂の茶筒は、罐本来の渋い美しさを楽しんでいただける生地物（地肌を生かした塗装のない茶筒）で、材料特有の絹にも似た手触りと、まろやかな光沢が使うほどに深まってまいります。蓋を茶筒の口に合わせていただきますと、おのずとすーっとしまる精密さは、手づくりならではのものです。



○ 開化堂の歴史

夢と希望を抱く人々の新しい創造への活気が漲っていた文明開化の明治八年。開化堂は、英国から輸入された鋳力を使い、それまでになかった丸罐の草分として創業しました。以来、一貫した手づくりで、一世紀を過ぎた今もなお、百三十余もの細かい工程を経ながら、初代からの手法を守り続けております。



京都「開化堂」ホームページより：<http://www.kaikado.jp/japanese/index.html>